

社長年頭挨拶 (2017/01/04)

皆さん、新年明けましておめでとうございます。

昨年暮れから正月にかけての 6 日間のお休みで、皆さんは十分に休養、リフレッシュされ、気分も新たに、明るく元気に新年を迎えられた事と思います。

また、流通事業部、リテイル事業部、そしてロジスティクス・オペレーション・センターの一部の方々には、例年の事ではありますが、お休みの間も会社に出社したり、また得意先からの連絡に対応したりと、いつもながら本当にご苦勞様でした。



さて、2017 年がいよいよスタート致します。

今年 1 年間は、皆さんにとって、またわが社にとって、充実した 1 年間になることを、先ずは心から祈念致します。

私もお蔭様でこの 6 日間は自宅でゆっくり休養し、一年間の疲れを癒す事ができました。

十分に鋭気を養ってこれからの一年に備える事が出来たと思っています。

さて、昨年は英国の EU 離脱、米国大統領選挙でのトランプ氏勝利など世間の予想とは異なることが起きました。今年はそれらの影響が実際に現れてくる事になります。特に、トランプ次期米国大統領がどんな言動を巻き起こすか一挙手一投足に世界中が一喜一憂する年になると思われます。

またこれ以外にも世界各地では、テロに対する脅威も益々高まっており、依然として複雑な中東情勢、アジア地域を巡る緊張、これからのロシアの動きなど、色々なファクターが絡み合って混沌としています。この様な世界情勢の中で日本はどうなっていくのか、日本の経済への影響はどうか、またそれが我々を取り巻く包装・容器パッケージングの業界にどのように影響を与えるのか。その中でわが社のビジネスに於いてはどのように対応し、戦略を組み立てていくのか。常にアンテナを高くし、感度を上げて世の中の流れや市場のトレンドを敏感に感じ取る事が必要だと考えています。

さて、わが社は 1976 年にダイヤパッケージング株式会社として創立され、昨年の 4 月に創立 40 周年というひとつの大きな節目を迎えました。設立当時のわが

社の規模は、従業員 23 名、売上高 120 億円という小さな会社でしたが、その後 40 年間の間に、従業員 256 名、売上高 1700 億円という会社に大きく成長しました。

今年は、41 年目という新たな門出となります。皆さんとともに更にわが社を発展させていきたいと思えます。

わが社は、3 年前の 2014 年に中期経営計画 2016 を策定し、思い切ったチャレンジングな目標を掲げました。この 3 年間、既存ビジネスの深堀、開発機能の充実、グローバル対応力の強化、事業基盤拡大に向けた戦略的投資、組織力の向上という 5 つの基本戦略を実行してきた結果、その目標を達成する事ができました。そして、現在、わが社の永続的な発展を目指して、新たに 2017 年度からの 4 年間の中期経営計画 2020 を策定すべく、皆さんと議論を行っているところです。

わが社は、創立以来、素晴らしい取引先に恵まれ、また社員全員の知恵と努力のお蔭で、順調に成長してくる事が出来ました。しかしながら、消費者が求めるものや、取引先がわが社に期待する機能など、わが社を取り巻く環境は年々物凄い勢いで変化をしており、今までのや



りかただけに留まっていれば、時代から取り残されていってしまいます。そういった意味で、わが社を取り巻く現在の市場や環境を改めて冷静に分析するとともに、わが社自身が強めるべき機能を確認した上で、今後の更なる成長のために、本年、組織改編・人事異動を含む大胆な改革を行っていく事とします。詳細については、2 月末には皆さんに説明する事を考えております。

昨年も環境の変化に対応しわが社の更なる成長を目指して、組織の変更・人事異動を行いました。これは一定の成果を上げる事ができたと思っています。しかしながらこの一年を振り返ってみると、我々よりも更に速いスピードで市場やビジネスの環境が変化してきている事を感じており、会社の組織もそして、私を含めて社員全員の意識も更に変わっていかなければならない。その必要性を強く感じている次第です。

皆さんも、現状のビジネスを拡大するために、取引先に満足して貰う為にどんな機能やサービスを追加していくべきなのか、また、新しい商材や新しい市場にアプローチしていくために、取引先とどんな取り組みが出来るのか等、色々

と考えると、積極的に意見を発信するとともに、実行していく1年にして下さい。折角素晴らしい発想、良いアイデアを出しても、それを実行に移さなければ何の価値も作り出すことが出来ません。是非とも実際に行動に移す年にしていただ下さい。

そして次に人材の育成についてです。

今年も人材育成に力を入れていきます。わが社のような商社にとって、社員ひとり一人の能力アップがわが社全体の競争力の源に繋がります。包装のスペシャリストとして取引先から頼られる存在になるためには、包装に関する専門知識をしっかりと身に着ける必要があります。また、取引先の動きに対応して、皆さんが国内だけでなくグローバルに活躍出来るよう色々な施策を引き続き行っていきたいと思ひます。

最後になりますが、これは毎年お願いしている事ではあります、今年も法令遵守、コンプライアンス最優先でお願い致します。

また、三菱商事グループ企業の一員としての品位・品格のあるレピュテーション、プライドも忘れないで下さい。

これからの一年間、引き続き厳しい環境の中ではありますがわが社 三菱商事パッケージングにとっては大変に重要な年になると思ひています。

今年1年間が、わが社にとりまして、また皆さんにとりまして、充実した輝かしい1年となるよう

と一緒に力を合わせて頑張っていきたいと思います！ 宜しくお願い致します。



以 上